

共通一第5号様式 見積参加者選考調書（特定随意契約用）

見積参加者選考調書（特定随意契約用）

調達件名	インフラ移行業務（R7年度・ガバクラ環境）
発注課	システム管理課
選定事業者	札幌総合情報センター株式会社

随意契約の理由（相手方を特定した理由を含む。）

本業務は、令和6年度の「標準準拠システムインフラ・環境検討業務（令和6年度上期）」（以下、「検討業務（令和6年度上期）」という）、「標準準拠システムインフラ・環境検討業務（令和6年度下期）」（以下、「検討業務（令和6年度下期）」とい）う）にて要件定義、設計を行い構築したガバメントクラウド環境の統合ネットワーク領域について、標準化対象3システムの要件や移行スケジュールに合わせて環境変更作業や移行支援を行う業務である。

そのため、本業務を遂行するにあたり、以下の要件を満たす必要がある。

- ・「検討業務（令和6年度上期）」および「検討業務（令和6年度下期）」において作成した成果物の内容を理解して、検討・設計内容の背景なども含めて熟知していること。
- ・ネットワークの移行作業規模やリスクを軽減するために、本市のガバメントクラウド環境の統合ネットワーク領域に精通しており、マイナンバー利用事務系ネットワーク（現行の基幹系情報システムネットワーク）との接続設定について熟知していること。
- ・基幹系情報システムのような、マルチベンダ体制によるシステム運用・保守、改修などのプロジェクト体制のマネジメント経験が豊富であること。

本事業者は、「検討業務（令和6年度上期）」および「検討業務（令和6年度下期）」を受託し業務を着実に履行した事業者であり、また、マイナンバー利用事務系ネットワークで稼働する基幹系情報システムの運用保守を受託している事業者でもあるため、上記の要件を満たす事業者である。

また、本事業者は、総合行政情報システムや基幹系情報システムと同様のマルチベンダ体制によるプロジェクトを、20年以上に渡って経験している。

以上のことから、本業務を遂行するための要件を満たす事業者は本事業者以外にない。

根拠法令	地方公共団体の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令 第11条第1項第2号
決定日	令和7年4月3日